

子育て世代への家賃補助 住宅リフォーム助成

空き家対策として研究したい 市長が答弁で

定岡敏行市議 人口減少、高齢化が進行し、マンションや借家など民間の住宅ストックも余剰気味、持ち家の空き家も増えている。

子育て世代への民間家賃助成や住宅リフォーム助成を創設すれば、こうした賃貸住宅の需要喚起や空き家対策になり、子育て支援、定住促進にもつながる。

中村勝治市長 公営住宅として借り上げるには、建物所有者の理解などの課題もあるが、建設が続く民間住宅にはある程度の空き部屋数がある。



ると考えられるので研究してみたい。

自転車の交通安全対策 も進めたい

定岡敏行市議の質問に 市長が答弁

定岡敏行市議 自転車の危険運転の取り締まりが強化された。自転車による歩行者死亡事故もあり、そこは避けられないが、前提となるのは安全な環境整備だ。あるべき標識がなかったり、狭い車道で車を避けようとする段差にハンドルをとられる危険な状況もある。

標識や自転車レーンの整備、自転車に着目した危険ヶ所の改修などはどうか。

中村勝治市長 歩道、車

子育て世代への家賃補助や住宅リフォーム制度も空き家対策として合わせて研究してみたい。



道に限らず、危険ヶ所の迅速な改修にとりくんでいるが、まだまだある。現状をよく把握し、市民が安心、安全に利用できる道路網の整備に努めたい。自転車の交通対策の必要は感じる。対策を警察や公安委員会とも連携し検討していきたい。

定岡敏行市議 学校では自転車講習をやっているが、大人の講習も必要だ。

中村勝治市長 関係機関と相談して進めていきたい。

抱える 子どもへの 学習支援 困難

来年度からの 実施を検討する

安田とも子市議の提案に

安田共子市議 子どもの貧困、高校進学率の経済格差などが進んでいる。県内でも4

市町が生活困窮世帯の児童生徒へ学習支援を実施している。境港市で実施の考えは？

社会福祉法人・こうほうえんが実施している学習支援事業との連携は？

中村勝治市長 子どもの将来が、経済的な環境によって左右されてはならない。学習環境の充実を図ることは大切。学習支援事業は平成28年度実施にむけて、教育委員会と検討したい。

こうほうえんとの連携についても検討したい。

佐々木邦広教育長 必要だが、低所得世帯などだけに絞ることなく、高校や地域の方を借り、福祉部局と協力しながら、土曜日に多様な学びの場を提供したい。

こうほうえんには大変感謝している。すべての中学校を対象にできるよう相談している。

安田共子市議 どういった課題があるか？

中村勝治市長 小学校低学年くらいから支援したほうが、より効果があるのではない

かと思う。よく協議する。

佐々木邦広教育長 生活困窮世帯の他、家庭で学習できる状況にない子どもたちにも光をあてて、学習の場を準備したい。

安田共子市議 市、学校とこうほうえんが情報を共有し、学習状況について福祉の担当者も把握し、学習支援の意義を説明し、利用を促せば信頼関係も強くなる。

一中、二中のいまの中学3年生にも、今年度からできることはないか？

佐々木邦広教育長 夏休みの境高校での補助授業も実施、こうほうえんの事業の利用もできるように協議したい。



どの会場にも
安田、定岡両市議が参加します

6月議会 報告会



**水族館について
ご意見を**

境港に水族館の可能性を探るための調査費300万円が認められました。竹内岸壁に予定されている貨客船ターミナル建設にあわせて構想されていることですが、「体験型の水族館がいいな」、「やってみるかや」など意見はいろいろです。みなさんのご意見をお聞かせください。

**3人目保育料
9月から無料に**

関連予算が成立し、9月から3人目からの幼稚園、保育所の保育料が無料となりました。所得制限はありません。長くお母さんたちが要望していたことで、昨年の市議選で私たちは重点公約に掲げ、昨年3月議会で安田とも子議員が、その実現を求めて質問。中村市長が「前向きに考えたい」と答弁していたものです。

渡公民館	7月13日(月)午後	2時～
外江公民館	7月14日(火)午後	7時～
境公民館	7月15日(水)午前	10時～
上道公民館	7月15日(水)午後	1時30分～
新屋町会館	7月16日(木)午後	2時～